

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成18年6月5日
【発行者名】	日本ホテルファンド投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 實延 道郎
【本店の所在の場所】	東京都港区浜松町二丁目6番2号
【事務連絡者氏名】	ジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社 財務部長 有働 和幸
【電話番号】	03-3433-2089
【届出の対象とした募集 （売出）内国投資証券に 係る投資法人の名称】	日本ホテルファンド投資法人
【届出の対象とした募集 （売出）内国投資証券の 形態及び金額】	形態：投資証券 発行価額の総額：一般募集 19,361,760,000円 売出価額の総額：オーバーアロットメントによる売出し 1,056,000,000円
	(注) 今回の募集の方法は、引受人が発行価額にて買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で一般募集を行うため、一般募集における発行価格の総額は上記の金額とは異なります。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成18年5月11日提出の有価証券届出書及び平成18年5月25日提出の有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、発行価格及び売出価格等が決定されましたので、これらに関連する事項を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 内国投資証券（投資法人債券を除く。）

1 募集内国投資証券

- (3) 発行数
- (4) 発行価額の総額
- (5) 発行価格
- (13) 手取金の使途
- (14) その他

2 売出内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）

- (3) 売出数
- (4) 売出価額の総額
- (5) 売出価格

第3 募集又は売出しに関する特別記載事項

1 オーバーアロットメントによる売出し等について

下線部_____は訂正部分を示します。

第一部【証券情報】

第1【内国投資証券（投資法人債券を除く。）】

1【募集内国投資証券】

(3)【発行数】

<訂正前>

41,800口

(注) 本「1 募集内国投資証券」に記載の募集（以下「一般募集」といいます。）にあたり、一般募集の需要状況等を勘案し、大和証券エスエムビーシー株式会社が後記「第3 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」記載のオーバーアロットメントによる売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」といいます。）を行う場合があります。オーバーアロットメントによる売出しに関連する事項につきましては、後記「第3 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

<訂正後>

41,800口

(注) 本「1 募集内国投資証券」に記載の募集（以下「一般募集」といいます。）にあたり、一般募集の需要状況等を勘案し、大和証券エスエムビーシー株式会社が後記「第3 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」記載のオーバーアロットメントによる売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」といいます。）を行います。オーバーアロットメントによる売出しに関連する事項につきましては、後記「第3 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(4)【発行価額の総額】

<訂正前>

19,563,445,000円

(注) 後記「(14) その他 ①引受け等の概要」に記載のとおり、発行価額の総額は、後記「(14) その他 ①引受け等の概要」に記載の引受人（以下「引受人」といいます。）の買取引受けによる払込金額の総額であり、平成18年5月25日付有価証券届出書の訂正届出書の提出日現在における見込額です。

<訂正後>

19,361,760,000円

(注) 後記「(14) その他 ①引受け等の概要」に記載のとおり、発行価額の総額は、後記「(14) その他 ①引受け等の概要」に記載の引受人（以下「引受人」といいます。）の買取引受けによる払込金額の総額です。

(5)【発行価格】

<訂正前>

未定

(注1) 発行価格は、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）の定める「不動産投資信託証券の上場前の公募又は売出し等に関する規則」第4条に規定するブック・ビルディング方式（投資口の取得の申込みの勧誘時において発行価格にかかる仮条件を投資家に提示し、投資口にかかる投資家の需要状況等を把握したうえで発行価格等を決定する方法をいいます。）により決定します。

(注2) 発行価格の仮条件は、480,000円以上490,000円以下の価格とします。

当該仮条件による需要状況、上場（売買開始）日（後記「(14) その他 ② 申込みの方法等（ロ）上

場（売買開始）日」をご参照下さい。）までの価格変動リスク等を総合的に勘案したうえで、平成18年6月5日（月）（以下「発行価格決定日」といいます。）に発行価格及び発行価額を決定する予定です。

また、当該仮条件は、本投資法人の取得予定資産の内容その他本投資法人にかかる情報、本投資証券の価格算定を行う能力が高いと推定される証券取引法（昭和23年法律第25号、その後の改正を含みます。以下「証券取引法」といいます。）第2条第3項第1号にいう機関投資家（以下「適格機関投資家」といいます。）等の意見その他を総合的に勘案して決定しました。需要の申告の受付に当たり、引受人は、本投資証券が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定です。

（後 略）

<訂正後>

1口当たり480,000円

（注1）発行価格は、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）の定める「不動産投資信託証券の上場前の公募又は売出し等に関する規則」第4条に規定するブック・ビルディング方式（投資口の取得の申込みの勧誘時において発行価格にかかる仮条件を投資家に提示し、投資口にかかる投資家の需要状況等を把握したうえで発行価格等を決定する方法をいいます。）により決定しました。

（注2）発行価格の決定に当たりましては、発行価格の仮条件（480,000円以上490,000円以下）に基づいて、機関投資家等を中心にブック・ビルディングを実施しました。

当該ブック・ビルディングの状況につきましては、

①申告された総需要投資口数は、募集投資口数及びオーバーアロットメントによる売出投資口数の上限を上回る状況にあったこと

②申告された総需要件数が多かったこと

③申告された需要の価格ごとの分布状況は、仮条件の上限価格に多く分布していたこと

以上の点が特徴として見られましたが、現状の不動産投資信託証券市場を含むマーケット環境、最近の新規上場投資口に対する市場の評価及び上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に勘案して、発行価格を480,000円と決定しました。

なお、発行価額は463,200円と決定しました。

（後 略）

(13) 【手取金の使途】

<訂正前>

一般募集における本投資法人の手取金（19,563,445,000円）については、後記「第3 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」記載の第三者割当による新投資口発行の手取金（上限1,029,655,000円）と併せて、本投資法人による特定資産（投信法第2条第1項における意味を有します。以下同じです。）の取得資金の一部等に充当します。

（注）手取金は、平成18年5月25日付有価証券届出書の訂正届出書の提出日現在における見込額です。

<訂正後>

一般募集における本投資法人の手取金（19,361,760,000円）については、後記「第3 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」記載の第三者割当による新投資口発行の手取金（上限1,019,040,000円）と併せて、本投資法人による特定資産（投信法第2条第1項における意味を有します。以下同じです。）の取得資金の一部等に充当します。

（注）の全文削除

(14) 【その他】

① 引受け等の概要

<訂正前>

本投資法人及びその資産運用会社であるジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社（以下「資産運用会社」といいます。）は、発行価格決定日に、下表に記載する引受人との間で本投資証券の買取引受契約を締結する予定です。引受人は、発行価格決定日に決定される予定の発行価額にて買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で募集を行います。

引受人は払込期日に払込取扱場所へ発行価額の総額を払込みます。引受手数料は支払われず、発行価格と発行価額との差額の総額は引受人の手取金となります。

引受人の名称	住所	引受投資口数
大和証券エスエムビーシー株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目8番1号	未定
極東証券株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番7号	
野村證券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	
三菱UFJ証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号	
新光証券株式会社	東京都中央区八重洲二丁目4番1号	
コスモ証券株式会社	大阪市中央区北浜一丁目6番10号	
岡三証券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目17番6号	
SMBCフレンド証券株式会社	東京都中央区日本橋兜町7番12号	
成瀬証券株式会社	東京都中央区日本橋兜町4番2号	
合計		41,800口

(注1) 引受投資口数及び引受けの条件は、発行価格決定日に決定する予定です。

(注2) 引受人は、引受人以外の証券会社に引受投資口の販売を委託することがあります。

<訂正後>

本投資法人及びその資産運用会社であるジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社（以下「資産運用会社」といいます。）は、平成18年6月5日（以下「発行価格決定日」といいます。）に、下表に記載する引受人との間で本投資証券の買取引受契約を締結しました。引受人は、発行価格決定日に決定された発行価額（1口当たり463,200円）にて買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）（1口当たり480,000円）で募集を行います。

引受人は払込期日に払込取扱場所へ発行価額の総額を払込みます。引受手数料は支払われず、発行価格と発行価額との差額（1口当たり16,800円）の総額は引受人の手取金となります。

引受人の名称	住所	引受投資口数
大和証券エスエムビーシー株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目8番1号	<u>25,080口</u>
極東証券株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番7号	<u>4,180口</u>
野村證券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	<u>2,926口</u>
三菱UFJ証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号	<u>2,926口</u>
新光証券株式会社	東京都中央区八重洲二丁目4番1号	<u>2,090口</u>
コスモ証券株式会社	大阪市中央区北浜一丁目6番10号	<u>1,254口</u>
岡三証券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目17番6号	<u>1,254口</u>
SMBCフレンド証券株式会社	東京都中央区日本橋兜町7番12号	<u>1,254口</u>
成瀬証券株式会社	東京都中央区日本橋兜町4番2号	<u>836口</u>
合計		41,800口

(注) 引受人は、引受人以外の証券会社に引受投資口の販売を委託することがあります。

(注1)の全文削除及び(注2)の番号削除

2【売出内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）】

(3)【売出数】

<訂正前>

2,200口

(注) 上記口数は、オーバーアロットメントによる売出しの売出数の上限を示します。なお、オーバーアロットメントによる売出しの売出数及びオーバーアロットメントによる売出しの内容については、後記「第3 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

<訂正後>

2,200口

(注) オーバーアロットメントによる売出しの売出数及びオーバーアロットメントによる売出しの内容については、後記「第3 募集又は売出しに関する特別記載事項 1 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

(4)【売出価額の総額】

<訂正前>

1,067,000,000円

(注) 売出価額の総額は、平成18年5月25日付有価証券届出書の訂正届出書の提出日現在における見込額です。

<訂正後>

1,056,000,000円

(注)の全文削除

(5)【売出価格】

<訂正前>

未定

(注) 売出価格は、前記「1 募集内国投資証券 (5) 発行価格」に記載の発行価格と同一の価格とします。

<訂正後>

1口当たり480,000円

(注)の全文削除

第3【募集又は売出しに関する特別記載事項】

1 オーバーアロットメントによる売出し等について

<訂正前>

オーバーアロットメントによる売出しは、一般募集に伴い、その需要状況等を勘案し、大和証券エスエムビーシー株式会社が前記「第1 内国投資証券（投資法人債券を除く。）1 募集内国投資証券 (14) その他 ②申込みの方法等 (ニ) 本投資法人が指定する販売先への売付け」記載の本投資法人の指定する販売先である株式会社クリエイティブ・リノベーション・グルー

プ・ジャパン、株式会社共立メンテナンス、極東証券株式会社、新日本空調株式会社、オリックス・リアルエステート株式会社、キャピタルアドバイザーズ株式会社及び株式会社ケン・コーポレーションから各々550口、770口、330口、220口、110口、110口及び110口を上限として借り入れる本投資証券（以下「借入投資証券」といいます。）の売出しです。したがって、オーバーアロットメントによる売出しにかかる売出数は上限を示したものであり、需要状況等により減少し、又は全くなくなる場合があります。これに関連して、本投資法人は平成18年5月11日（木）開催の役員会において、一般募集とは別に、大和証券エスエムビーシー株式会社を割当先とする本投資法人の投資口2,200口の第三者割当による新投資口発行（以下「本件第三者割当」といいます。）を、平成18年7月11日（火）を払込期日として行うことを決議しています。

（後 略）

<訂正後>

オーバーアロットメントによる売出しは、一般募集に伴い、その需要状況等を勘案した結果行われる、大和証券エスエムビーシー株式会社が前記「第1 内国投資証券（投資法人債券を除く。）1 募集内国投資証券（14）その他 ②申込みの方法等（ニ）本投資法人が指定する販売先への売付け」記載の本投資法人の指定する販売先である株式会社クリエイティブ・リノベーション・グループ・ジャパン、株式会社共立メンテナンス、極東証券株式会社、新日本空調株式会社、オリックス・リアルエステート株式会社、キャピタルアドバイザーズ株式会社及び株式会社ケン・コーポレーションから各々550口、770口、330口、220口、110口、110口及び110口を借り入れる本投資証券（以下「借入投資証券」といいます。）の売出しです。これに関連して、本投資法人は平成18年5月11日（木）開催の役員会において、一般募集とは別に、大和証券エスエムビーシー株式会社を割当先とする本投資法人の投資口2,200口の第三者割当による新投資口発行（以下「本件第三者割当」といいます。）を、平成18年7月11日（火）を払込期日として行うことを決議しています。

（後 略）